



平成28年度

練馬区立光が丘四季の香小学校経営計画

校長 高野博文

<基本的な考え>

本校の校章に込められた思い(児童・保護者・教職員・地域の連携)を受け、児童の健全な成長を保証し、学校に関わるすべての人々が誇りに思い、保護者・地域から信頼される学校を継承する。

1 目指す学校

(1) 目指す学校像

・ 楽しい学校 ・ 安心できる学校 ・ きれいな学校

(ア) 楽しい学校(子供が満足感を味わえる学校を目指す)

- 達成感・充実感・満足感・存在感から生まれる「楽しさ」(自己肯定感)
- 「新しい発見の喜び」「分かる・できる喜び」を実感できる「楽しさ」
- 教職員も自ら考えて行動し、教育実践を通して成長し、経営参画できる「楽しさ」

(イ) 安心できる学校(保護者・地域との連携と信頼される学校を目指す)

- 人権尊重の教育の充実(いじめや差別のない学校)
- 生命を大切にす教育(安全確保と事故防止・危機を察知する能力・規範意識)
- 保護者や地域との協働・連携の推進

(ウ) きれいな学校(クリーンな学校を目指す)

- 開かれた学校(授業公開・行事への取組・HP、各種だより等の発信の充実)
- 教育環境の充実(教師の言動、教室内外の整備、職員室の整備)
- 公費の有効活用(税金の行使という意識の向上)
- サービスの厳正(24時間、365日 公務員としての自覚ある言動)

(2) 目指す児童像(教育目標) ◎は重点目標

◎ 自ら考える子 ○ 思いやりのある子 ○ たくましい子

(ア) 自ら考える子の育成

- 「自ら考え表現する力の育成」を研究主題とした国語科(言語活動)教育の充実
- 確かな学力の定着と向上(問題解決型学習、基礎・基本の定着・言語活動の重視)

(イ) 思いやりのある子の育成

- 「人との関わりを大切にする子」の育成に向けた道徳教育の充実
- 「豊かな心を育む」異学年交流の充実(キャリア教育の基礎)

(ウ) たくましい子

- 「自ら自分の健全な成長と体力向上を考える子」の育成に向けた保健・体育科授業の充実
- 児童の健康保持・体力向上を図るための栄養士を中心とした食育委員会の充実

(3) 本校の特色を生かした学校経営

- 地域に根ざした学校づくりの実践
- 小中一貫教育の継続推進
- 幼・保・小連携教育の継続と充実
- 光が丘図書館との連携教育(図書活動の充実)

2 今年度の取り組み目標と方策

(1) 教育活動の目標

児童・教職員が、ともに日々成長していることを実感し、喜べる学校

(2) 教育活動の目標達成のための方策

(ア) 児童主体の授業づくり（自己肯定感を育てる）

- 児童の知的好奇心をゆさぶり、満足感・充実感のある授業づくり
- 思考力・判断力・表現力を育てる授業づくり
- 問題解決型授業展開で、自らの成長を感じさせる授業づくり
- 友だちとの関わりの中で学びあう楽しさを味わえる授業づくり
- 学習の継続性を生かした新3学期制による、学習目標の設定及び授業づくり

(イ) 生活指導の充実（「自分の命は自分で守る」態度の育成）

- 安全教育の徹底：自転車安全教室(3年)の実施、セーフティ教室の充実ほか
- 「あいさつ運動」の継続：いつでも・誰とでも・笑顔で・明るい声で・アイコンタクトで
- 生活指導全体会や特別支援教育委員会を通しての児童理解と指導の共通化
- 防災教育の充実(避難訓練、区一斉防災訓練、防災教育補助教材の活用等)

(ウ) 個を生かした指導

- 特別支援教育の充実:情報の共有化・指導方法の一本化
- 教育相談活動の充実:一丸となった指導体制
- 特別支援教育コーディネーター・スクールカウンセラー・心のふれあい相談員との連携
- 少人数指導(算数)等におけるきめ細かな指導体制の継続
- 特別支援教室拠点校として、リーダーシップを発揮した指導体制づくり

(エ) 授業を通して資質向上を図る教師

- 校内研究の充実 ◇自ら考え 表現する力の育成 (国語科)
～学び合い 高め合う 言語活動を通して～
- 教育環境の充実(教師の言葉は、最高の言語環境)
- オリンピック・パラリンピック教育を通じた教員の資質向上
- 主幹教諭・主任教諭を中心とした OJT の推進
- 道徳授業地区公開講座や学校公開における授業の充実
- 自己の専門性を磨く教師(区・都教育研究会等との連携)
- 週ごとの指導計画による見通しをもった授業計画と実践
- 授業観察時における授業の評価と改善(年3回の授業観察)

(オ) 保護者や地域及び学校関係諸機関と連携した指導

- 学校公開(運動会・授業参観・道徳授業地区公開講座・音楽会等)
- 「児童・生徒・教師間の豊かなコミュニケーションをはぐくむ小中の連携」を研究主題とした小中一貫教育の推進
- 教育活動の啓発(学校だより・学年だより・ホームページの更新ほか)
- 保護者会、個人面談等を通じた保護者との連携
- 「学校安全安心ボランティア」「こども 110 番」等との連携
- 「学校サポートチーム」(学校評議員、民生児童委員、民生委員ほか)との連携
- 地域行事への参加
- 光が丘図書館と連携した読書活動の推進(学校図書館支援員の活用)
- 学校関係者評価委員会(学校評議員会)の開催(年3回)とその評価と改善

(カ) その他

- 校長講話の充実
- 問題解決に向けた組織での対応